

2020年5月31日(日)

日本キリスト教団 ^{きゅうほうきょうかい}久宝教会

第63巻第8号(通算3185号)

教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 【連絡先(牛田)】090-9161-4027 kyuhochurch@koinonia.or.jp

子どもたちもいつでも歓迎します

しゅうほう 週報

教会標語

かみさま ^{つく}神様が創られたすべての ^{いのち}命を
たいせつ ^{きょうかい}大切にする教会

ホームページ「久宝教会」
(Website)



<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>

何かお悩みがありましたら、ご遠慮なくご相談ください。

この希望が失望に終わることはありません。私たちに与えられた聖霊によって、
神の愛が私たちの心に注がれているからです。(ローマの信徒への手紙5:5)

ペンテコステ (聖霊降臨日) 礼拝

《^{しんがた}新型コロナウイルスの^{かんせんかくだいぼうし}感染拡大防止のため、^{みなあつ}皆で^{かたち}集まる形での^{れいはい}礼拝は
^{きゅうし}休止いたします。それぞれの^{ばしょ}場所で^{かみさま}神様を^{おぼ}覚えて^{れいはい}礼拝ください。》

なおインターネット中継はホームページにて10:30より開始いたします》

招きの詞 (2頁をご参照ください)

賛美歌 346番「来たれ聖霊よ」(©JASRAC)

聖書 ヨハネによる福音書 14章 15-26節

お祈り(交唱)(3頁をご参照ください)

みんな

賛美歌 343番「聖霊よ、降りて」(©著作権消滅)

メッセージ「息は頂きもの」

うしだ だし ぼくし
牛田 匡 牧師

共同のお祈り (4頁をご参照ください)

みんな

賛美歌 417番「聖霊によりて」(©JASRAC)

主の祈り (3頁をご参照ください)

献げ物 (*)

派遣 91番「神の恵みゆたかに受け」(©JASRAC)

祝福

うしだ だし ぼくし
牛田 匡 牧師

後奏 アーメン コーラス (40-6番) (©教団讃美歌委員会)

報告 (6頁をご参照ください)

*「献げ物」では、神様への「感謝と献身」を覚えてお祈りください。

「献金」のご用意のある方は、それぞれの身近で今必要とされている方々

にお献げください。

招きの詞

イエス様は言われました。「聖霊を受けなさい」(ヨハネ 20:22)、「聖霊に満たされなさい」(エフェソ 5:18)、「聖霊があなた方のところに来る」(ヨハネ 15:26)。聖霊は私たちに与えられています。私たちの中に宿っています。

私たちは様々です。しかし、私たちは一つです。それは、私たちはみな同じ霊を頂いているからです。(参照『礼拝と音楽』185号, 2020年, 62-61頁)

聖書 ヨハネによる福音書 14章 15-26節

¹⁵「あなたがたが私を愛しているならば、私の戒めを守るはずである。¹⁶私は父にお願いしよう。父はもうひとりの弁護者を遣わして、永遠にあなたがたと一緒にいるようにしてくださる。¹⁷この方は、真理の霊である。世は、この霊を見ようとも知ろうともしないので、それを受けることができない。しかし、あなたがたは、この霊を知っている。この霊があなたがたのもとに^aおり、これからも、あなたがたの内にいるからである。¹⁸私は、あなたがたをみなしごにはしておかない。あなたがたのところに戻って来る。¹⁹しばらくすると、世はもう私を見なくなるが、あなたがたは私を見る。私が生きているので、あなたがたも生きることになる。²⁰かの日には、私が父の内におり、あなたがたが私の内におり、私があなたがたの内にいることが、あなたがたに分かる。²¹私の戒めを受け入れ、それを守る人は、私を愛する者である。私を愛する人は、私の父に愛される。私もその人を愛して、その人に私自身を現す。」

²² イスカリオテでないほうのユダが、イエスに言った。「主よ、私たちにはご自分を現そうとなさるのに、世にはそうなさらないのは、なぜでしょうか。」

²³ イエスは答えて言われた。「私を愛する人は、私の言葉を守る。私の父はその人を愛され、^b父と私とはその人のところに行き、一緒に住む。²⁴私を愛さない者は、私の言葉を守らない。あなたがたが聞いている言葉は私のものではなく、私をお遣わしになった父のものである。²⁵私は、あなたがたのもとにいる間、これらのことを話した。²⁶しかし、弁護者、すなわち、父が私の名によってお遣わしになる聖霊が、あなたがたにすべてのことを教え、私が話したことをことごとく思い起こさせてくださる。」

(脚注 a: 直訳「とどまり」、b: 直訳「私たちは」)

ペンテコステのリタニー (交唱)

ししきしゃ かみ ひ
司式者 神さま、ペンテコステの日のように、

せいれい かぜ おく きょうかい ちから
みんな 聖霊を風のように送り、教会を力づけてください。

ししきしゃ かみ はじ きょうかい たんじょう ひ
司式者 神さま、初めの教会が誕生した日のように、

せいれい ほのお おく ちから
みんな 聖霊を炎のように送り、わたしたちを力づけてください。

ししきしゃ せんそう つづ にく あ せかい
司式者 戦争を続け、憎しみ合うこの世界に、

せいれい たす ぬし おく
みんな 聖霊を助け主として送ってください。

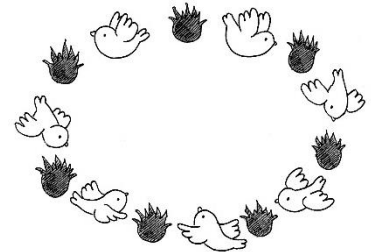
ししきしゃ いの わ
司式者 どう祈ればよいのか分からないとき、

せいれい たす ぬし おく
みんな 聖霊を助け主として送ってください。

ししきしゃ せいれい はたら なに うご か
司式者 聖霊が働くと、何か動き、変わっていきます。

せいれい はたら かがや
みんな 聖霊が働くと、ちがっていることのすばらしさが輝きます。

いっしょ かみ せいれい かんしゃ
一緒に 神さまのくださる聖霊を感謝します。



(出典：高寺幸子編『祈りのコンチェルト』2006年、46-47頁)

主の祈り (日本聖公会・カトリック教会共同訳)

てん わたし ちち な せい
天におられる 私たちの父よ、み名が聖とされますように。

くに き
み国が来ますように。

てん おこな とお ち おこな
みこころが天に行われる通り、地にも行われますように。

わたし ひ かて きょう あた
私たちの日ごとの糧を、今日もお与えください。

わたし つみ わたし ひと
私たちの罪をおゆるしてください。 私たちも人をゆるします。

わたし ゆうわく あく すく
私たちを誘惑におちいらせず、悪からお救いください。

くに ちから えいこう えいえん
国と力と栄光は、永遠にあなたのものです。 アーメン。



共同のお祈り

(司式者)

キリスト教の信仰を私たちの言葉で表現し、共に祈りましょう。

(以下、みんなで)

私たちは独りではありません。

私たちは神が働く世界に生きています。

私たちは神を信じます。

世界を創られた神は、今も創造のわざを続けています。

神の言は肉体となり、イエス・キリストの中に来られました。

そして私たちを和解させ、新しくします。

神の霊は、私たち全ての命の中に働いています。

私たちはこの神を信頼します。

私たちは招かれています。

神が共にいますことを、一緒に喜び祝うために。

私たちは招かれています。

イエス・キリストの言葉とふるまいに従って生きるために。

私たちは招かれています。

他者を愛し仕え合い、平和を実現するために。

私たちは招かれています。

十字架の死に至るまで神と人とを大切にし、復活されて

今も私たちと共にいるイエス・キリストと、共に生きるために。

生きている時も、死の時も、そして死を越えた生においても、

神は私たちと共にいます。

私たちは独りではありません。

神に感謝します。 アーメン

(cf. The United Church of Canada, "A New Creed" (1968; rev. 1980, 1995).)

《先週のメッセージより》5月24日 復活節第7主日礼拝

「立ち上がって大声で」

水谷 憲 牧師

聖書：ヨハネによる福音書 7章37-39節

大阪でも非常事態宣言が解除された。コロナ以前のあの慌ただしい社会に戻ることが果たして適切なのかどうかはともかく、国民一律10万円という特別定額給付金、まだ申請書すら届いていない。だめだこりゃ。その特別定額給付金を装った不審な電話やメールが確認され始めているという。詐欺師の方がよっぽど対応が早い。なお、このような特殊詐欺、そもそもの始まりは高齢者の家などに電話を掛け、電話に出た人に自分の息子や孫だと思わせて、指定した金融機関の口座に現金を振り込ませるという「オレオレ詐欺」であった。

ところで、パーティーのようながやがやしている中にいても、自分の名前が聞こえるとピクッと反応してしまったり、電車の中でも遠くのグループの会話が耳に入って気になったりすることがある。それは「カクテルパーティー効果」と呼ばれ、雑音の中でも音や声を聞き分ける耳は、5ヶ月くらいの胎児でさえも既に備えられているという。井深大（いぶかまさる）の著書によると、母親の子宮の中は、胃や腸の音で意外と騒々しいのだが、胎児は四六時中耳を澄ませて、内外の音を一生懸命に聞き分けようとし、その中でも、胎児は母親の声を熱心に聞こうとするのだそうだ。

本日の聖書の冒頭に記されている「祭り」とは「仮庵祭」というイスラエルの三大祭りの一つ。最後の日、その活気に満ちた様子やにぎわいは相当なものであったろう。そんな中、イエスは立ったまま（立ち上がって）大声で言われた。「渴いている人は誰でも、私のところに来て飲みなさい。私を信じる者は、聖書が語ったとおり、その人の内から生ける水が川となって流れ出るようになる。」祭りにぎわっている人の声や物音に負けぬよう大声でしゃべった、ということか。何か大声で叫ばずにはおれない何かがあったのか。イエスは大声で、誰に、何を呼びかけたかったのか。

「渴いている人は誰でも、私のところへ来て飲みなさい」。渴いている人とはどんな人か。ヨハネ4章のサマリアの女との逸話のごとく、ここでいう「渴き」が肉体的なものでなく、心あるいは魂の渴きを意味するのならそれは、これから自分はどうか生きていいのか、自分のこんな考えは本当に正しいのか、自分はこれでいいのかなどと悩んでいる人ではないか。自分の心や魂を満たす何かを求めていながらも、受け止めてもらえる場を持たないためにどうしていいか分からず周りに流されている人々は、今でも、この世にあって本当にたくさんいるに違いない。祭りの喧騒の中で立ち上がり、大声で言ったイエスの言葉は、人々と共に祭を楽しんでいるように見えても、魂においては満たされない思い、飢え渴きをおぼえている一人一人に対する呼びかけだったのであるか。そしてイエスは今でも、ひそかに飢え渴きをおぼえて悶々としている私たちに大声で呼びかけ続けてくれているはずだ。

ただ残念なことに、私たちはそのイエスの呼びかけの声に気づくことがなかなかできないでいる。しかし私たちには、雑音の中でも母親の声を聞き分ける胎児と同じく、イエスの声を聞き分ける耳が与えられている。見た目には華やかで誘惑の多いこの世にあらうとも、イエスの呼びかけを聞き分けることが私たちにはできるはずだ。偽りの「オレオレ！」という声に惑わされず、本物のイエスの呼びかけの声に集中していきたい。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



LINE 公式アカウント



◎ 先週の報告 (5月24日)

礼拝出席 大人6名(献金7,000円) 子ども2名(献金300円) 感謝

新型コロナウイルスのための「緊急事態宣言」は解除されましたが、教会に皆で集まる形での礼拝は休止し、礼拝の中継をインターネットで配信いたしました。

釜ヶ崎・いこい食堂への「おにぎり支援」は、自宅と教会で作ったおにぎり114個を、いこい食堂に届け、釜ヶ崎の方々にお渡しいたしました。

◎次週 2020/6/7 三位一体主日礼拝(皆で集まる形での礼拝を再開する予定です)

招きの詞 詩編 37編 23-24節

聖書 ヨハネによる福音書 14章 1-15節

メッセージ「その道をあなた方は知っている」牛田匡牧師

賛美歌 351番(©配信可) 463番(©配信可) 505番(©配信可) 524番(©配信可)

奏楽 さん

礼拝の中でユーカリストを予定しています。礼拝後に4・5・6月期の役員会を行います。

◎ お知らせ

- ・新型コロナウイルスに対する「緊急事態措置」は、大阪府でも5月22日より解除されていますが、教会堂に皆が集まる形での礼拝は6月7日より再開する予定です。しかし、今後も長期的にウイルス対策が必要ですので、咳・発熱・味覚異常・倦怠感・風邪の症状のある方や、新型コロナウイルスの感染者と接触された方は、ご自宅でお休み頂き、お祈りをもってお過ごしください。また教会でも手指消毒とマスク着用、お隣の方との間隔をあけた着席をお願いいたします。今後も、教会からの最新情報は、ウェブサイト、Facebook、LINE公式アカウント等で引き続きお伝えしていきます。
- ・教会学校・まぶねっこクラブで5月30日(土)に予定されていましたが「縁農」(釜ヶ崎・いこい食堂支援)和歌山県かつらぎ町・大浦農園での玉ねぎ収穫は、玉ねぎの生育が遅れているために、1週間後の6月6日(土)に延期になりました。
- ・当初6月6日(土)には、こども園の卒園児とその家族、また地域の方々を招待し、久宝まぶねこども園の新園舎お披露目会・久宝教会新会堂献堂礼拝を行い、パフォーマーQちゃんと一緒に楽しく過ごすという計画でしたが、年度当初からの「緊急事態措置」や、こども園の臨時休園が続いたために秋以降に延期となりました(詳細は未定です)。
- ・礼拝をインターネットでライブ中継配信しています。教会のホームページにて、どなたでもご視聴いただけます(無料・Facebookへの登録も不要です)。賛美歌の著作権を守るために、配信できない部分もありますが、ご視聴可能な方はご自宅等で共に礼拝して頂ければと思います。なおライブ中継(生中継)のみですので、礼拝終了時間後には視聴して頂くことはできませんので、どうぞご了承ください。また「週報」「メッセージ(全文)」もホームページよりダウンロードすることができますので、ぜひご活用ください。

◎ 次週以降の行事予定・礼拝奉仕者

	会場	司式	奏楽	メッセージ	行事
6/14	久宝寺地区 久宝まぶねこども園			牛田牧師	(教会創立61周年記念礼拝) 花の日こどもの日
6/21	(新園舎・教会堂)			水谷牧師	
6/28	(未定)			牛田牧師	誕生者祝福式・おにぎり支援
7/5	久宝寺地区			牛田牧師	